PETZL

・**PPEは、使用毎に行う通常の点検に加えて、定期的に適任者による詳細点検を受ける必要があります。**ペツルは製品の使用期間を通し、12 ヵ月ごとの点検および特殊な状況での使用後の点検を行うことをお勧めします。
・**PPE の点検は、メーカー指定の点検方法に従って行ってください。**
点検に関する資料はペツルのウェブサイト PETZL.COM からダウンロードできます。

プーリー

1.製品履歴の把握

異常な劣化が認められる PPE は、詳細点検を受けるまで隔離する必要があります。

ユーザーは以下の事を行う必要があります:
- 使用状況に関する正確な情報を記録する
- PPEに対して生じた特殊な状況を記録する
(例: 用具の落下、墜落を止めた、極端な高/低温下での使用または保管、メーカー施設外での改造等)

2.予備的観察

個別番号と CE マークが付いていることおよび判読できることを確認してください。
備考:製品記載の個別番号のコード体系は変更されています。コード体系は2種類あります。
それぞれのコード体系は以下を参照してください。

コード A:

00 000 AA 0000

- 製造年
- 製造日
- 検査担当
- 識別番号

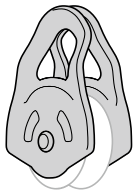
コード B:

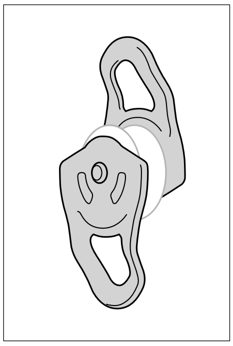
00 A 0000000 000

- 製造年
- 製造月
- 製造番号
- 識別番号

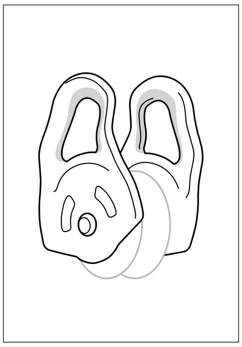
耐用年数を超えていないことを確認してください。
新しい状態にある同一製品と比較して、改造が施されていないことおよびパーツが欠損していないことを確認してください。

3.可動サイドプレートの状態の確認

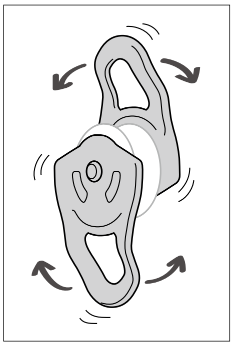




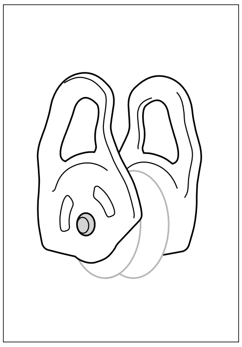
・サイドプレートの状態 (傷、変形、ひび、腐食、摩耗等) を確認してください。



アタッチメントホールの状態 (傷、変形、ひび、腐食など) を確認してください。

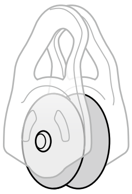


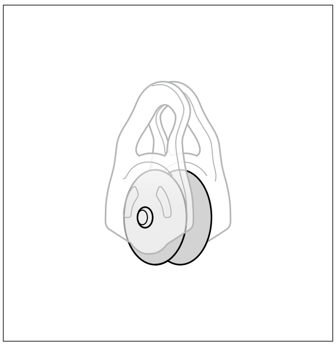
・可動サイドプレート付きのプーリーの場合は、サイドプレートが正しく回転することを確認してください。



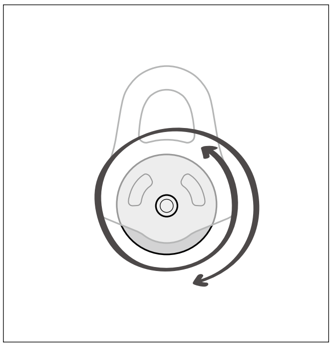
・リベットの状態 (傷、変形、ひび、腐食、遊びの不足等) を確認してください。

4.滑車の状態の確認



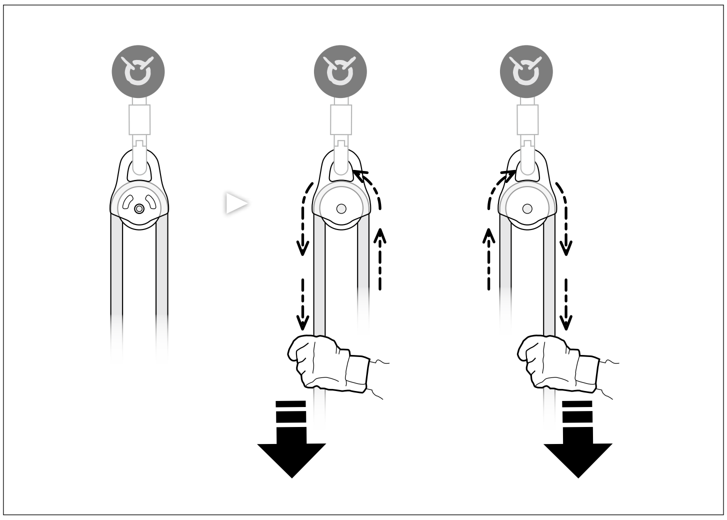


・滑車の状態(傷、変形、腐食、異物の混入)を確認してください。



・滑車がスムーズに回転することを確認してください。

5.機能確認



・プーリーをアンカーに取り付け、滑車にロープをセットしてください。
・ロープを両方向に動かしてください。